



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1995

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 田中 健志
幹 事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

「会員増強及び拡大月間」「平和月間」

2010年8月26日 第1971回例会

◆ 会長時間 ◆

田中会長



先週の土曜日はマツダズームズームスタジアムで家族会を開催し、100名を超える会員およびご家族が猛暑の中、カープを応援しました。親睦活動委員会の皆様大変お世話

になりました。当日の試合は6回の裏に大量得点を取ったものの、7回の表で取り返されハラハラする試合でした。一点差ではありましたが、カープの勝利により家族会が盛り上がりました。試合中カープ球団の松田オーナーが挨拶に来られました。ヤキソバがまずいと苦言を呈したからなのか、オーナーもロータリアンだという理由からなのか分かりませんが、秘書の方から「関係者ということで」と30袋もの大入り袋をいただきました。入っていたお金はスマイルボックスに入れさせていただきたいと思います。また松田オーナーから試合観戦に対する礼状が参っております。

2つ目です。先週8月19日はRI2710地区前田ガバナーの公式訪問でした。前田ガバナーから「地区として広島西ロータリークラブから得るものが多く、大変感銘を受け有意義な訪問になりました」との礼状が届いています。

3つ目。8月22日に地区指導者育成セミナーが開催され、地区役員として諏訪バスター・安部ガバナー補佐、クラブ役員として梶川副会長・金本幹事・豊岡ロータリー財団委員長と私の6人が当クラブから出席しました。セミナーの内容は会員増強とロータリー財団についてでした。今月は会員増強月間ですが、本日の例会プログラムは会員組織部門による会員増強についての強調プログラムです。会員増強について会員各位のご協力をよろしくお願いします。

4つ目は宮崎県で発生した口蹄疫に関する報告です。6月10日の例会で皆様から募金し、7万円を寄付しました。2710地区からは1,593,222円で、全国のロータリークラブからの合計は31,765,039円です。2730地区伊藤ガバナーから東国原宮崎県知事に手渡し、畜産農家支援に使っていただくことになっているという報告と礼状が届いています。

5つ目は本日の「100万ドルの食事」についてです。これは1961年に世界でロータリアンが50万人になり、一人が食事を2ドル節約すれば100万ドルの基金が生まれるということで、アメリカの或る地区のガバナーのチェスター・クランフ氏が世界に呼びかけたのが始まりだそうです。そして、日本では神戸ロータリークラブが東京オリンピッ

クのあった1964年の12月にこのような例会を持ったのが最初だといわれています。

最後にロータリー青少年交換についてです。本日は昨年度派遣高校生の川上玲奈さんから帰国報告をいただきます。川上さんにおかれましては、1年間の留学経験を今後の人生に活かしていただきたいと思います。と同時に、ローテックスとして、後輩の指導をよろしくお願いします。

また今年度青少年交換の受入高校生ブレット君が先週の21日(土)に来広されました。当日はマツダズームズームスタジアムで家族会があった関係で、広島空港への迎えはカウンセラーの児玉会員にお願いしました。後ほどブレットくんの紹介があります。

ガバナー公式訪問礼状披露



宮崎県口蹄疫救援支援金報告

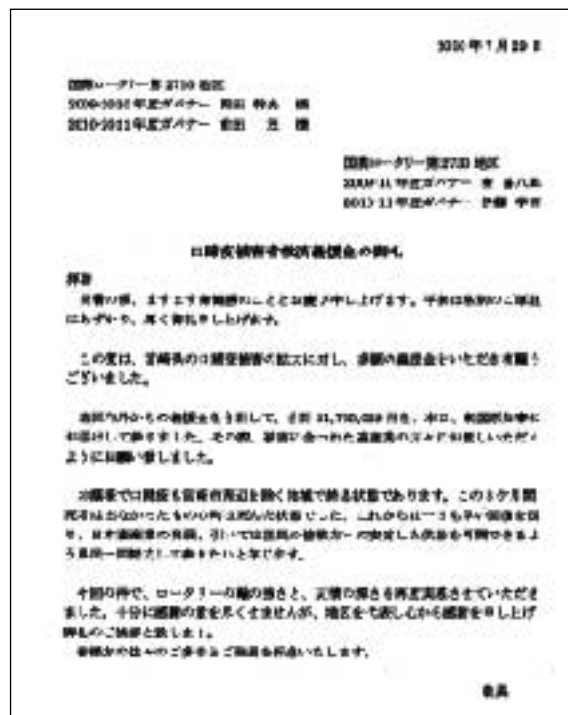
口蹄疫被害救済支援金に関する報告

この度の口蹄疫被害救済支援金に際しましては、たくさんのご協力をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

皆様からいただきました支援金総額1,593,222円は、6月16日に第2730地区（宮崎県）へ送金いたしました。第2730地区直前ガバナー秦様、ガバナー伊藤様よりお礼状をいただきましたので、以下にご報告いたします。

ガバナー 前田 茂

※以下原文



会務報告 金本幹事

※本日は100万ドルの食事です（例会食費差額はロータリー財団に寄付します）。

※ロータリー情報マニュアルが届きましたので、注文された方のBOXに配布しております。在庫がございまして、希望される方は事務局まで連絡をお願いします。（1冊2,000円）

※ロータリーレートが9月1日より1ドル86円（現行88円）に変更になります。

委員会報告

出席報告 池田委員

本日（8月26日・木曜日）			
会員数	85名	出席者	62名
欠席者	23名	ご来客	1名
ご来賓	0名	ゲスト	4名
		計	67名
前々回(8月5日・木曜日)			
		出席率	100%



国際交流委員会

児玉委員長

青少年交換受入学生

Brett Matthew HYSKA

くん紹介

初めまして、ブレットと言います。よろしくおねがいします。



僕のバンクーバーにある学校は特別な日本語のプログラムがありましたから、ここに来る前に、日本語を習う事が少しできました。

僕は、広島西ロータリークラブのみなさんに会う事を楽しみにしています。

ありがとうございました。



2009－10年度派遣学生

川上 玲奈 さん帰国報告

＊米山奨学委員会 古屋委員長

米山奨学会普通寄付協力募金のお願い

米山奨学委員会募金ボックスの設置について
今年度米山奨学委員会では、地区協議会での要望を受けて米山募金ボックスを設置させていただくことになりました。

後ほど回覧させていただきますので、募金へのご協力を宜しくお願いいたします。

なお、米山奨学会では毎年約800名の留学生を支援しており、そのうち2710地区では地区寄付額に応じて25名の留学生を支援しています。

当クラブの今年度寄付目標額は一人あたり15000円となっておりますので、後日任意の特別寄付もお願いするようになりますが、ご協力宜しくお願いいたします。

＊ロータリー財団委員会 豊岡委員長

2008－09年度ロータリー財団奨学生

向井淳子さんよりのメール紹介

昨日は、お忙しい中私のために時間を割いてくださりありがとうございました。

ベルギーへの留学前、留学中と大変ご心配、ご指導いただき、誠にありがとうございました。

私の目標であった、フランスの美術学校で免許を習得することができましたのも、ロータリー財団奨学生として語学研修を受けさせていただけたからだと思っています。

はじめは知らないことばかりで混乱していましたが、少しずつ語学にも慣れ、学校の課題も理解できるようになりました。四年間で、「さまざまな問いかけに対して探求していく」といった概念を学ぶことができたと思います。又、

西洋文化の中で新たに日本の文化を見ることができたことに、日本に生まれてよかったと心から思いました。これからも制作を続け、少しずつ前進して行こうと思います。

このような貴重な体験をさせていただきましたのも、広島西ロータリークラブの皆様の温かいご支援あつてのことと深く感謝申し上げます。

まだまだ暑さ厳しき折、お体にはくれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

向井 淳子

＊地域・環境委員会 瀬尾委員長

エコロジーに配慮した「箸」利用について
みずとりの浜公園「寄贈トイレ」清掃活動のご案内

＊新世代・インターアクト委員会 中岡委員長

RYLAのご案内

世界各地のロータリークラブが、若い人々の指導力を最大限伸ばすため各地区において、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）を実施しております。

会員事業所より参加者を募集いたしますので、参加者のご推薦を下さいますようにご案内申し上げます。

日 時：平成22年11月13日(土)から14日(日)まで

1泊2日

13日(土) 13：30 受付(14時 開始)

14日(日) 12：00 解散

場 所：ホテル「ザ・グラマシー」周南市桜馬場通り3－16

参加者：20歳から30歳までの青少年及びロータリアン（各クラブ1名以上）

登録料：受講者12,000円（宿泊費含む）
（クラブ負担）

申込締切：9月22日(水)まで

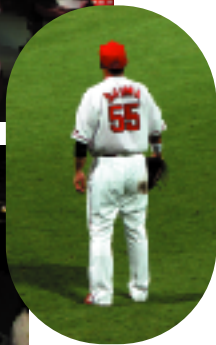


家族会御礼

去る8月21日のカープ観戦家族会に100余名の参加いただきました。

当日は大変な暑い日でありましたが、皆様の御協力で事故なく無事終了出来ました。

有難うございました。また、緊急時の医療に御協力いただきました梶川先生、井原先生、心から御礼申し上げます。



● スマイルボックス

SAA 尾形委員

😊 井原俊彦君 (自主申告) 大枚

去る8月18日、東京にいる息子に長女が誕生しました。胎内で既に女兒と分かっていたので「和泉」という名前を用意、そのように名付けたようです。Eメールでの第一報が「ちょっと髪の毛が生えている」でしたが、私も息子もかなり薄く、かつ後退しているので今から心配です、とのこと。あまり心配されると、ますます薄くなるのではないかと、それこそ心配ですね。

😊 浜井順三君 (自主申告) 金一封

今月の紫友会例会で数年ぶりの優勝と、シニア優勝を合わせて達成しました。「百獣(110)の王」と冷やかされ、トシのせいとあきらめておりましたが、当日は金本善行、斉藤昭一両君という良き同伴競技者に恵まれ、41、44という上出来のスコアになりました。「取られる前に出しとけーや」という暖かいアドバイスをいただける会員が多いわがRCに感謝して出宝します。

😊 宇田均君 (自主申告)

広島修道高校の22回生は、卒業式は学園紛争の混乱で一堂に会することなく、各クラスでの分散卒業式を余儀なくされました。去る8月15日、40年ぶりに合同卒業式を行い、450名のうち130名が集まり、現在の校長先生から卒業証書を受け取りました。この模様はテレビでも放映され、私も少し写っており、録画して大事に保存しております、とのこと。よかったですね。

😊 創立40周年記念誌関係

先々週、三浦信夫委員長から報告がありましたが、記念誌広報委員会はとても立派な記念誌を作ってください誠に有難うございました。三浦委員長、諏訪昭浩、大西良昭両副委員長ほか委員の諸君を、祝意をこめてスマイルボックスにご案内いたします。

また「会員紹介」の項は添付のスナップ写真が見どころですが、その中で飛び切り傑作の諸君をスマイルにご案内いたします。

・小橋敏幸君＝愛妻と宇宙遊泳としゃれました。
ハワイのマウナケア天文台で撮影されたとの

ことですが、小橋君の面目躍如ですね。

・柴田脩司君＝シャトル・マリナーズのイチロー選手もはだして逃げそうな躍動感あふれるバッターボックス姿。メジャーで充分通用しそうですね。

・吉田愷忠君＝奥さんが携帯されていたという素晴らしい写真。お若いですね。おツムにあるべきものが、ちゃんとありますね。

☺ 梶川博君

(ひろぎん経済研「カレントひろしま」8月号)

梶川病院などの医療法人「翠清会」がしっかり紹介されています。理事長を務める梶川君は「患者さん第一の理念のもとに職員一同研鑽を怠らず、患者さんの視点に立った良質の医療を提供します」と抱負を述べておられます。一層のご発展を祈ります。

☺ 香川基吉君、香川浩史君

(8月5日広島経済レポート)

日本大学校友会広島県支部は8月28日、第59回総会と懇親会を当ANAホテルで開かれます。実行委員長の香川基吉君は「節目となる来年の県支部創立60周年へ向け、弾みをつけたい」と張り切っておられます。立派な総会になることは請け合いです。基吉君と幹事長の浩史君のほか、日大OBの諸兄もスマイルボックスへどうぞ。

☺ 紫友会8月例会関係

ダブル優勝の浜井順三君からは自主申告でご出宝頂いておりますので、それに続く2位の梶川博君、3位の金本善行君、ベストグロスの上田欣一君、ブービーの柴田脩司君、それぞれスマイルにご案内いたします。

☺ 垂井俊郎君 (8月26日広島経済レポート)

垂井俊郎建築設計事務所が設計した「コンツェルトパーク中筋駅前」が着工されました。10階建てで総戸数は17戸。さぞ、立派なマンションが出来上がることでしょう。一層のご活躍を祈ります。

☺ 大西良昭君 (8月26日広島経済レポート)

広島菱重興産は中国財務局の白島分室跡地、約380坪を買収され、上物の解体に着手されました。事業計画は未定のようなのですが、4年後に開業予定のアストラムライン新白島駅に近い好立

地で、今後の計画が注目されています。広島町の街づくりに一層のご貢献を願います。

■ 卓 話



会員増強委員会委員長
土井 英幹 会員

5月23日のRI2710地区協議

会(会員増強部門)において、

西村栄時PGが「真の会員増強を目指して!」と題して講話をされました。その時使用されたスライドの説明をさせていただきます。(下記の掲載スライドは抜粋したものです)今年度会員増強委員会は純増3名を目標としております。皆様のご協力なしには決して成り立たない目標です。よろしくお願い申し上げます。

当地区会員数の推移		
1997年(開区)7月	4241名	+41
1998年(仁田)7月	4282名	+41
・1999年(土屋)7月	4196名	-86
・2000年(土田)7月	4130名	-136
・2001年(西村)7月	3994名	-64
・2002年(川島)7月	3930名	-167
・2003年(新田)7月	3773名	-126
・2004年(松本)7月	3647名	-97
・2005年(永富)7月	3550名	-57
・2006年(岩田)7月	3493名	-70
・2007年(金子)7月	3423名	-62
・2008年(諏訪)7月	3361名	-39
2009年(岡田)7月	3322名	?
2010年(前田)7月	?	?
11年間で 860名 22.4 %の減少。		





② 新しい会員の獲得



すべての組織は

自然に任せておくと、高齢、病者、死亡、転勤・
人間関係の乱れなどで減少。

どんな組織でも、会員減少は死活的問題。

多くなければ互いに触れ合う摩擦熱で組織は活力や
熱意を増す。

その要する雄力により新たな人を呼ぶ。

会員を増やすことは、組織の体力を強化し、財政
基盤を確立し、先賢した奉仕活動を可能に。

良質な市民をより多く。

組織をいつも生き生きさせておくため、常
に新しい人材の導入が必要。

ロータリー最大の財産は「会員」

優秀な人材という財産なくして、ロータ
リーの崇高な理想の実現はない。

会員を増強することは、ロータリーの未来
を託す人材を得ることに。

我われは次代への責任を果たすことに。

会員増強は【ロータリアン最大の奉仕】



真の会員増強に 如何に取り組めばいいか？



※会員数を増えるための入会促進ではなく、

男女を問わず、ロータリーに相応しい人・大義見込人だ
けでなく、将来成長が期待される人に

※勧誘は金銭と執着をもって執るに！

その人にとって、ロータリーにとって必要であると思わ
れる人には・・・

※両立委員会副会長（1年2月～1年3月）の
エピソード

友人から誘われ、断り続けていたが・・・

「断りずに拒み続けてくれ、今は心から感謝」

おもしろいロータリー体験の提供を。



魅力にも陰り！？



※「現金のない組織は衰退する」というのが、

理念はあるが、正しく伝えられていない。

※理念・本質が理解されていないために、

会員の規範が薄れ、

会員事業所の不祥事も目立ち、

社会の信頼すら揺るがれ始めている。

※例会以外でのパッチ未着用会員も多く、

ロータリアンの誇り、愛着が薄れつつある。



③ 会員の維持



【ロータリーはザル】！？

どのクラブも年間数者の入会者。それ以上の退
会者。特に入金3年未満の退会者が多い

《本因は》？

※紹介者・勧誘委員、先輩会員のフォロー不足。

※会員や、事務局に強かき、思いやりがない。

※例会に馴染めず、楽しくない。

※魅力ある奉仕活動がない。

※しっかりとロータリー情報提供が送られていない。

（幹会員への情報提供が著しく不足）

例金にロータリーへの心を寄せる両いと愛する空間・オア
ンクス。元金を含めこれこそ真正の奉仕機能。
感謝し、祝福し、知恵を授けあう思いやりに満ちた感謝の
空間。会員相互に押し込みなく相手と送りあう習慣を！
例金の奉仕は送り上げり、但しく一休奉仕されるロータ
リーのオアシスに。

新しい会員を温かく受け入れ、居心地を良くし、奉仕感を
高めていこうすれば・・・
次世代の例会が持ちこたえられる。
例金こそ、入ってよかったと実感する場。



◎ 感動ある地域・国際社会での奉仕活動

※倫理観を高め、職業を通じての奉仕。

※青少年交換、国際秘書官学生、研究グル
ープ交換（GSE）など。

※安易な金品の寄付でなく、地域や青少年を
巻き込み活動ある奉仕。

※達成感ある奉仕、受ける見返りは感動。

《ロータリアンは周囲の人に、喜び・

楽しむ、感動をよめるマジシャン》



ロータリーの再構築を！

国際ロータリーは「高級」を重視。

金とイメージアップを図るための『広報活動』

奉仕活動の阻害、会員増強の阻害、テレビ番組、
DVD、ビデオ、広告、新聞チラシ、ポスターや看板、ハガ
キなどのリソースを配分。

ロータリーのイメージアップは、地域を感動させる
奉仕活動であり、『高』クラブそのものと並べ、より輝
かせる。

ロータリアン一人ひとりが、

ロータリーのイメージを高める

最良の布着場！

真の会員増強は
熱意を込めて新たな会員を獲得し
しっかりとR情報を提供して
会員に魂を入れる！



ご清聴に感謝！

● 卓話予告

日時	テ	マ
9/9(木)	強調プログラム（社会奉仕部門） 「難病の子供の夢を叶えさせよう」 一般財団法人 メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 広島支部事務局 秦 明子氏	